

CASBEE-建築(新築)2016年版  
城山台小学校 第二校舎様

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版  
■評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

スコアシート 実施設計段階

配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点		全体	
		評価点	重み係数	評価点	重み係数
<b>Q 建築物の環境品質</b>					<b>2.9</b>
<b>Q1 室内環境</b>			<b>0.40</b>		<b>3.0</b>
<b>1 音環境</b>		<b>2.6</b>	0.15		<b>2.6</b>
1.1 室内騒音レベル		3.0	0.40		
1.2 遮音		3.0	0.40		
1 開口部遮音性能		3.0	0.30		
2 界壁遮音性能		3.0	0.30		
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		3.0	0.20		
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	0.20		
1.3 吸音		1.0	0.20		
<b>2 温熱環境</b>		<b>2.6</b>	0.35		<b>2.6</b>
2.1 室温制御		3.0	0.50		
1 室温		3.0	0.60		
2 外皮性能		3.0	0.40		
3 ゾーン別制御性					
2.2 湿度制御		1.0	0.20		
2.3 空調方式		3.0	0.30		
<b>3 光・視環境</b>		<b>3.1</b>	0.25		<b>3.1</b>
3.1 昼光利用		3.6	0.30		
1 昼光率	2.0% ≤ [昼光率] < 2.5%	4.0	0.60		
2 方位別開口					
3 昼光利用設備		3.0	0.40		
3.2 グレア対策		3.0	0.30		
1 昼光制御		3.0	1.00		
3.3 照度		3.0	0.15		
3.4 照明制御		3.0	0.25		
<b>4 空気質環境</b>		<b>3.8</b>	0.25		<b>3.8</b>
4.1 発生源対策		4.0	0.50		
1 化学汚染物質	F☆☆☆☆を採用している。	4.0	1.00		
4.2 換気		3.3	0.30		
1 換気量		3.0	0.33		
2 自然換気性能	自然換気有効開口面積が居室床面積の1/15以上。	4.0	0.33		
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.33		
4.3 運用管理		4.0	0.20		
1 CO <sub>2</sub> の監視		3.0	0.50		
2 喫煙の制御	全館禁煙となっている。	5.0	0.50		
<b>Q2 サービス性能</b>			<b>0.30</b>		<b>3.2</b>
<b>1 機能性</b>		<b>3.4</b>	0.40		<b>3.4</b>
1.1 機能性・使いやすさ		4.0	0.40		
1 広さ・収納性					
2 高度情報通信設備対応					
3 バリアフリー計画	府条例厳守	4.0	1.00		
1.2 心理性・快適性		3.0	0.30		
1 広さ感・景観		3.0	0.50		
2 リフレッシュスペース					
3 内装計画		3.0	0.50		
1.3 維持管理		3.0	0.30		
1 維持管理に配慮した設計	段差なし	4.0	0.50		
2 維持管理用機能の確保		2.0	0.50		
<b>2 耐用性・信頼性</b>		<b>2.8</b>	0.30		<b>2.8</b>
2.1 耐震・免震・制震・制振		3.0	0.50		
1 耐震性(建物のこわれにくさ)		3.0	0.80		
2 免震・制震・制振性能		3.0	0.20		
2.2 部品・部材の耐用年数		3.2	0.30		
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20		
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		3.0	0.20		
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.10		
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10		
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	給排水管に塩化ビニル管を使用	4.0	0.20		
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20		
2.4 信頼性		2.0	0.20		
1 空調・換気設備		1.0	0.20		
2 給排水・衛生設備		1.0	0.20		
3 電気設備		3.0	0.20		
4 機械・配管支持方法		3.0	0.20		
5 通信・情報設備		2.0	0.20		

<b>3 対応性・更新性</b>			<b>3.2</b>	<b>0.30</b>	-	-	<b>3.2</b>
3.1 空間のゆとり			<b>4.0</b>	<b>0.30</b>	-	-	
1	階高のゆとり	3.7m以上、3.9m未満	4.0	0.60	-	-	
2	空間の形状・自由さ	0.1 ≤ [壁長さ比率] < 0.3	4.0	0.40	3.0	-	
3.2 荷重のゆとり			<b>3.0</b>	<b>0.30</b>	<b>3.0</b>	-	
3.3 設備の更新性			<b>2.8</b>	<b>0.40</b>	-	-	
1	空調配管の更新性		2.0	0.20	-	-	
2	給排水管の更新性		1.0	0.20	-	-	
3	電気配線の更新性	PS内はケーブルラックを設け、廊下及び教室等は点検口を設けている	5.0	0.10	-	-	
4	通信配線の更新性	PS内はケーブルラックを設け、廊下及び教室等は点検口を設けている	5.0	0.10	-	-	
5	設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-	
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-	
<b>Q3 室外環境(敷地内)</b>			-	<b>0.30</b>	-	-	<b>2.4</b>
1 生物環境の保全と創出			<b>1.0</b>	<b>0.30</b>	-	-	<b>1.0</b>
2 まちなみ・景観への配慮			<b>3.0</b>	<b>0.40</b>	-	-	<b>3.0</b>
3 地域性・アメニティへの配慮			<b>3.0</b>	<b>0.30</b>	-	-	<b>3.0</b>
3.1	地域性への配慮、快適性の向上		3.0	0.50	-	-	
3.2	敷地内温熱環境の向上		3.0	0.50	-	-	
<b>LR 建築物の環境負荷低減性</b>			-	-	-	-	<b>3.1</b>
<b>LR1 エネルギー</b>			-	<b>0.40</b>	-	-	<b>3.5</b>
1	建物外皮の熱負荷抑制	[BPI][BPI <sub>m</sub> ] = 0.58	5.0	0.20	-	-	5.0
2	自然エネルギー利用		2.0	0.10	-	-	2.0
3	設備システムの高効率化	[BEI][BEI <sub>m</sub> ] = 0.76	3.4	0.50	-	-	3.4
4 効率的運用			3.0	0.20	-	-	3.0
集合住宅以外の評価			3.0	1.00	-	-	
4.1	モニタリング		3.0	0.50	-	-	
4.2	運用管理体制		3.0	0.50	-	-	
集合住宅の評価			-	-	-	-	
4.1	モニタリング		-	-	-	-	
4.2	運用管理体制		-	-	-	-	
<b>LR2 資源・マテリアル</b>			-	<b>0.30</b>	-	-	<b>3.1</b>
1 水資源保護			3.4	0.20	-	-	3.4
1.1	節水	節水型機器の使用	4.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60	-	-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70	-	-	
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減			2.7	0.60	-	-	2.7
2.1	材料使用量の削減		2.0	0.10	-	-	
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.20	-	-	
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.20	-	-	
2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	-	1.0	0.20	-	-	
2.5	持続可能な森林から産出された木材		3.0	0.10	-	-	
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	LGSを使用している。	4.0	0.20	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			4.3	0.20	-	-	4.3
3.1	有害物質を含まない材料の使用	F☆☆☆☆を採用している。	5.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避			4.0	0.70	-	-	
1	消火剤		-	-	-	-	
2	発泡剤(断熱材等)	ODP=0かつGWPが低い発泡剤(GWP(100年値)が1以下)を用いた断熱材等を使用している。	5.0	0.50	-	-	
3	冷媒		3.0	0.50	-	-	
<b>LR3 敷地外環境</b>			-	<b>0.30</b>	-	-	<b>2.8</b>
1 地球温暖化への配慮			3.4	0.33	-	-	3.4
2 地域環境への配慮			2.4	0.33	-	-	2.4
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善			2.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			2.7	0.25	-	-	
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	-	
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3	交通負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
4	廃棄物処理負荷抑制		2.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮			2.6	0.33	-	-	2.6
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40	-	-	
1	騒音		3.0	1.00	-	-	
2	振動		-	-	-	-	
3	悪臭		-	-	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制			2.8	0.40	-	-	
1	風害の抑制		3.0	0.60	-	-	
2	砂塵の抑制		1.0	0.20	-	-	
3	日照阻害の抑制	ゆとりのある建物配置としている。	4.0	0.20	-	-	
3.3 光害の抑制			1.6	0.20	-	-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		1.0	0.70	-	-	
2	屋外の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	